

第4次総合計画基本構想の修正について

作業部会からの意見と対応状況

該当箇所	意見	対応
P14 Ⅲ. 策定の背景 4. 吹田市をとりまく社会潮流 (4) 環境問題への対応	「低炭素社会」を「脱炭素社会」へ修正。	【改訂に伴う追記】として、「安心安全や環境への意識の高まり」を追記し、その文章中に脱炭素社会の実現について言及することとしました。
P16 Ⅳ. 吹田市の将来像 1. 将来像 2段落目 2行目から3行目	「健康寿命の延伸をめざした先進的な取組が進められようとしています。」を「健康寿命の延伸をめざした先進的な取組を進めています」に修正。	将来像については、取り組んでいる内容が今と異なるなど、内容に齟齬が生じた場合は修正を行う方向で考えていますが、ご指摘の点は時間的経過による時間軸の表現方法の違いであり、今回の見直しでは修正しないことと判断しました。
P16 Ⅳ. 吹田市の将来像 1. 将来像 3段落目 3行目から5行目	「さらに、高度経済成長期に集中的に整備された学校や道路、上下水道などの公共施設の老朽化対策がピークを迎えようとしています。」→「～略～ピークを迎えています。」に変更	将来像については、取り組んでいる内容が今と異なるなど、内容に齟齬が生じた場合は修正を行う方向で考えていますが、ご指摘の点は時間的経過による時間軸の表現方法の違いであり、今回の見直しでは修正しないことと判断しました。